

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟
(一般社団法人 日本社会福祉士養成校協会)

平成 29 年度事業計画

以下の基本方針に基づき事業を行う。

1. 基本方針

- (1) ソーシャルワーク教育 3 団体の平成 29 年 4 月 1 日付け合併の趣旨及び目的に鑑み、組織及び事業運営を効果的かつ円滑・効率的に行うための組織及び実施体制の改編を行う。
- (2) 社会福祉士・精神保健福祉士養成校をはじめとするソーシャルワーク教育学校卒業者の福祉関係職種への就業促進と社会福祉士・精神保健福祉士養成にかかる実習施設の安定的な確保を図るため、福祉及び関連領域の施設・機関等における配置の基準化等を目指した取り組みを行う。
- (3) ソーシャルワーク専門職の社会的認知・地位向上、任用・活用の促進、職域拡大、待遇改善等をはかるための諸活動を行う。
- (4) 福祉人材を将来にわたって安定的に確保する観点から、高校生や資格取得を目指す社会人等に対して、社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職に関する広報・啓発活動を強化する。
- (5) 国の政策動向等を踏まえつつ、社会福祉士・精神保健福祉士養成にかかる教育内容及び方法の見直しと充実に向けた検討を行うとともに、関係団体・組織と連携した教育体制の強化に向けた検討を行う。
- (6) 社会福祉士及び精神保健福祉士を目指す者を対象に国家試験合格のための支援を行う。
- (7) 災害発生に備えた所要の準備を行うとともに、災害時における社会福祉関連職種、機関・団体等と連携した活動を推進する。
- (8) 社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職の養成に関連する国際動向の情報を収集し、発信するとともに、国際機関を通じた国際学术交流と連携の促進を図る。
- (9) 社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職養成を担う若手教育者及び大学院生等を対象に、教育力の強化のための手法について検討を行う。
- (10) 実践的な社会福祉士・精神保健福祉士及びソーシャルワーク専門職養成教育を行う観点から、会員校に所属する教員の研修や実践フィールドとの関与のあり方について検討を行う。
- (11) 会議等における ICT の積極的な活用やルール化を行い、効果的かつ効率的な法人運営と経費節減を図る。
- (12) 上記(1)から(11)の基本方針を達成するために必要な団体・機関等と連携した活動を推進する。

2. 法人運営

- (1) 総会の開催（年1回以上）
- (2) 理事会の開催（年2回以上）
- (3) ブロック運営委員長会議の開催（年1回以上）
- (4) 三役会議・事務局会議（適宜）
- (5) ソーシャルワーク教育3団体の合併にかかる実務作業

3. 事業

これまで合併以前に旧3団体が行ってきた事業及び組織等の整理・合理化を行うとともに、主要な事業を重点的かつ効率的に実施する。

- (1) ソーシャルワーク及び社会福祉教育の充実・発展及び質的水準向上の促進に係る事業
専門職大学院の認証評価機関として、認証評価を行う。
認定社会福祉士認証・認定機構の構成団体として、研修や上級資格の在り方の検討等必要な事業を行う。
その他、ソーシャルワーク及び社会福祉教育の充実・発展及び質的水準向上の促進に必要な事業を行う。
- (2) ソーシャルワーク及び社会福祉教育の内容及び方法等に関する調査研究事業
ソーシャルワーク及び社会福祉教育の内容および方法等に関する必要な調査・研究を行う。
- (3) ソーシャルワーク及び社会福祉教育に関する教材、資料等の作成に関する事業
社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験受験者向け参考図書（過去問解説集、模擬問題集等）を出版する。
精神保健福祉士養成テキスト「新・精神保健福祉士養成講座」（全9巻：中央法規）を出版する。
社会福祉士養成教育内容の見直しに対応する新たな社会福祉士養成テキスト（全巻：中央法規出版株式会社）の発行に向けて作業を開始する。
その他、養成教育の水準向上等に必要な出版事業を行う。
- (4) ソーシャルワーク教育学校の設置者、教職員等に対する研修等の事業
社会福祉士・精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会を開催する。
スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程専門科目群担当教員講習会を開催する。
第47回全国社会福祉教育セミナーを開催する。（開催地：北星学園大学）
ソーシャルワーク教育研修大会を開催する。（開催地：武蔵野大学）
若手研究者の教育力・研究力を強化するための研修等の在り方の検討を行う。

その他ソーシャルワーク教育学校教員等の資質向上に必要な事業を実施する。

- (5) ソーシャルワーク教育学校の学生、卒業生、社会福祉士又は精神保健福祉士として現に登録している者、その他ソーシャルワークに従事する者への研修及び資質の向上に関する事業

社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験を実施する。

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験対策 web 講座の配信と web 講座テキストを発刊する。

職能団体が実施している社会福祉士実習指導者講習会、精神保健福祉士実習指導者講習会の開催を支援し、必要に応じて実施する。

スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程認定事業を継続する。

スクールソーシャルワーカー基礎研修を実施する。

ソーシャルワーク教育学校の社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の成績優秀者表彰を実施する。

インターネットその他広報媒体により国家試験合格支援及び福祉の仕事に関する情報を発信する。

その他学生等の支援に必要な事業を行う。

- (6) ソーシャルワーク及び社会福祉に従事する有資格者の任用・活用・待遇改善等にかかる国内外の情報収集及び政策に関する事業

関係団体と連携し、社会福祉士・精神保健福祉士及び福祉・介護関連有資格者等の任用・配置促進、待遇改善に関する情報収集を行い、国政・地方政治及び国・地方自治体その他各方面に対する陳情・要請活動を行う。

全国及び都道府県レベルにおける専門職団体及びソーシャルケアサービス従事者研究協議会等関係団体との連携による活動を推進する。

その他、専門職養成教育の質的向上と専門職の社会的認知・地位向上、任用・活用の促進、職域拡大、待遇改善等をはかるために必要な事業を行う。

- (7) 学校教育・生涯教育等におけるソーシャルワーク及び社会福祉教育の啓発・普及活動

全国福祉科高等学校長会との連携の在り方について検討を行い、高大接続に向けた具体的な取り組みを行う。

法務省「社会を明るくする運動」に参画し、「保護観察官による更生保護出張講座」の実施を会員校に呼びかける。

「広がれボランティアの輪」連絡会議に参加する。

ソーシャルワーカーデーの企画立案に参画し、社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の任用・職域拡大、その労働環境の整備等について、関係団体と協力して世論を喚起するなど、社会への働きかけを行う。

児童虐待防止全国ネットワーク「学生によるオレンジリボン運動」の実施を会員校に呼びかけ

その他、学校教育・生涯教育等におけるソーシャルワーク及び社会福祉教育の啓発・普及活動を行う。

(8) 社会福祉教育に関する国際学術交流

「アジア・太平洋ソーシャルワーク会議」(中国・深圳)への参加を呼びかけるほか、国際ソーシャルワーク学校連盟 (IASSW : International Association of Schools of Social Work) 及びアジア・太平洋ソーシャルワーク教育連盟 (APASWE : Asian & Pacific Association for Social Work Education) への入会を統括する団体として、入会申請の促進、事業へ参加・協力を促進する。

その他、社会福祉教育に関する国際関係活動を必要に応じて行う。

(9) その他本法人の目的を達成するために必要な事業等

機関誌の発行に向けた検討を行う。

合併法人発足に伴い、ホームページその他の媒体の改訂作業を行う。

ホームページその他の媒体により、研究資料収集や事業活動の情報公開・提供の促進を図る。

その他必要な事業を行う。

(10) 特定テーマに関する活動

以下の活動を、必要に応じ競争的資金 (補助金、各種助成金等) を獲得しつつ実施する。

新たな地域包括支援体制の基盤を支える人材養成のあり方に関する検討を行う。

社会福祉士及び精神保健福祉士養成教育内容及び教育方法・教育体制の見直しの検討と、会員校全教員を対象とした研修体系の確立に向けた検討を行う。

< メモ : 補助金助成金申請先候補及び申請予定額 >

- 1) 厚労社会福祉推進事業補助金・1,000 万円 (包括実習を活用した地方創生貢献モデル事業)
- 2) 赤い羽根福祉基金・600 万円 (コミュニティソーシャルワーカー養成研修基盤構築事業)
- 3) 厚労科研、試せ、WAM 等・800 万程度 (新たなカリキュラムに対応した教材開発事業)

社会福祉士及び精神保健福祉士養成課程の運営及び教育方法等に関する指針 (ガイドライン) の作成に向けた検討を行う。

災害時福祉支援活動に携わる者の研修体系の確立と、災害発生を想定した訓練を実施する。

スクールソーシャルワークに携わる人材 (スクールソーシャルワーカー) 養成のあり方及び研修体系の確立に向けた検討を行う。

その他必要となるテーマに応じた活動を行う。

4 . 事業実施体制

合併に伴い法人運営に係る財源を緊縮する必要があることから、実施する事業の優先度等を検討しつつ、必要に応じて事業実施に係る体制を会長が組織し、事業を実施する。

以上